

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

潰瘍性大腸炎に合併した大腸腫瘍に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年3月24日から2023年9月23日の期間で、昭和大学江東豊洲病院消化器センターに通院している（していた）潰瘍性大腸炎に罹患されている患者さんで、大腸癌および大腸腫瘍と診断され、手術（外科手術、内視鏡手術）を行った方。

2. 研究目的・方法

潰瘍性大腸炎の長期経過中には、大腸癌の合併率が高いとされています。潰瘍性大腸炎に合併する大腸癌は、通常の大腸癌とは発生の仕方が異なると考えられています（炎症性発癌）が、その詳細は未だ明らかではありません。

今回の研究では潰瘍性大腸炎に合併した大腸腫瘍の特徴を明らかにすることを目的とし、電子カルテから年齢、性別、潰瘍性大腸炎の罹患年数、治療歴、大腸腫瘍の部位や大きさ等の特徴を抽出し、比較検討します（後方視的研究）。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから、2024年9月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、潰瘍性大腸炎の罹患年数、治療歴、悪性疾患・炎症性腸疾患の家族歴）血液検査値、画像検査所見（内視鏡・CTなど）、大腸癌の病型、術式、組織型、術後経過（合併症や再発の有無など）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 消化器内科 川又 夏樹

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器センター

氏名：川又 夏樹

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号：03-6204-6846（消化器センター秘書）